



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 オリジン電気株式会社

コード番号 6513 URL <http://www.origin.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 妹尾 一宏

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経理部長

(氏名) 宮田 寛司

TEL 03-3983-1192

四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	27,831	24.7	2,631	621.7	3,146	424.6	1,685	485.1
26年3月期第3四半期	22,318	△30.1	364	△89.7	599	△83.9	288	△85.0

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 2,460百万円 (33.7%) 26年3月期第3四半期 1,839百万円 (△8.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	50.55	—
26年3月期第3四半期	8.64	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	42,214	23,572	49.8
26年3月期	39,529	20,314	44.9

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 21,033百万円 26年3月期 17,760百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
27年3月期	—	3.50	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	3.50	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,500	11.3	2,400	179.1	2,600	145.4	1,450	200.1	43.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期3Q	33,499,931 株	26年3月期	33,499,931 株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	162,396 株	26年3月期	156,487 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期3Q	33,340,679 株	26年3月期3Q	33,348,013 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっては、添付資料2ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動などの影響も全体として和らぎ、基調的に穏やかな回復を続けています。海外経済は先進国を中心に回復していますが、新興国の一部になお緩慢さを残しています。

このような中、当第3四半期連結累計期間の売上高は、主としてエレクトロニクス事業とメカトロニクス事業が前年同四半期比で大幅な増収となり、278億3千1百万円（前年同四半期比24.7%増）となりました。

損益面におきましては、営業利益26億3千1百万円（前年同四半期比621.7%増）、営業外収益に為替差益3億9千9百万円を計上したことにより、経常利益31億4千6百万円（前年同四半期比424.6%増）となり、特別損失に本社及び本社工場移転等に伴う減損損失2億2千8百万円並びに本社及び本社工場建屋の解体に伴う固定資産解体費用引当金繰入額4億1千5百万円を計上した結果、四半期純利益は16億8千5百万円（前年同四半期比485.1%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

[エレクトロニクス事業]

エレクトロニクス事業の売上高は前年同四半期比46.8%増の68億2千7百万円（総売上高の24.5%）となりました。

スマートフォン、タブレット等の携帯端末の通信品質向上に伴う投資の増加で、無線基地局用電源の販売が好調に推移しました。また、液晶ディスプレイ・半導体製造装置向けの高電圧電源についても、新製品に対応した製造設備の投資増加で、順調に推移しました。

[メカトロニクス事業]

メカトロニクス事業の売上高は前年同四半期比170.7%増の53億9千3百万円（総売上高の19.4%）となりました。

MD Bと自動車部品用大型溶接機が第2四半期に続き順調に推移し、また光通信関連市場の活況により光半導体用小型溶接機も計画以上に伸長したことから、大幅な売上増となりました。

[ケミトロニクス事業]

ケミトロニクス事業の売上高は前年同四半期比2.5%減の82億2千9百万円（総売上高の29.6%）となりました。

主力の自動車分野は海外を中心に伸長し、化粧品向けは堅調に推移しましたが、情報家電分野のパソコン及び家電向けの売上減を補完できず微減となりました。

[コンポーネント事業]

コンポーネント事業の売上高は前年同四半期比2.0%増の73億8千1百万円（総売上高の26.5%）となりました。

半導体デバイスは、医療機器・遊技機向け製品が堅調に推移しましたが、環境関連市場向けパワーデバイスの減少とデジタルカメラ向けディスクリット製品の販売低迷により、売上高は前年同四半期比23.6%減の22億5千万円（総売上高の8.1%）となりました。

精密機構部品は複写機・プリンタ関連とATMなどの金融機器関連向け製品が需要増加により好調に推移したことに加え円安効果もあり、売上高は前年同四半期比19.6%増の51億3千万円（総売上高の18.4%）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、422億1千4百万円となり、前連結会計年度末より26億8千4百万円増加いたしました。これは主に仕掛品が10億2千8百万円減少しましたが、受取手形及び売掛金が17億8千8百万円、有形固定資産のその他が10億4百万円、現金及び預金が8億5千2百万円増加したことなどによるものであります。

負債は、186億4千2百万円となり、前連結会計年度末より5億7千3百万円減少いたしました。これは主に固定資産解体費用引当金が4億1千5百万円、支払手形及び買掛金が3億7千5百万円増加しましたが、退職給付に係る負債が13億8千万円減少したことなどによるものであります。

純資産は、235億7千2百万円となり、前連結会計年度末より32億5千7百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が27億2千2百万円、その他有価証券評価差額金が4億4千2百万円増加したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の連結業績予想につきましては、平成26年11月11日に発表した平成27年3月期の連結業績予想の数値を変更しておりません。

なお、連結業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
（会計方針の変更）
（退職給付に関する会計基準等の適用）

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が12億5千5百万円減少し、利益剰余金が同額増加しております。また、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,930	7,783
受取手形及び売掛金	10,490	12,279
商品及び製品	1,347	1,427
仕掛品	4,887	3,858
原材料及び貯蔵品	2,202	2,026
繰延税金資産	263	254
その他	168	216
貸倒引当金	△14	△14
流動資産合計	26,275	27,833
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,863	2,549
機械装置及び運搬具（純額）	936	784
土地	4,298	4,298
その他（純額）	529	1,534
有形固定資産合計	8,628	9,167
無形固定資産		
のれん	139	94
その他	667	627
無形固定資産合計	806	721
投資その他の資産		
投資有価証券	3,422	4,138
繰延税金資産	70	45
その他	437	406
貸倒引当金	△112	△96
投資その他の資産合計	3,818	4,493
固定資産合計	13,254	14,381
資産合計	39,529	42,214

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,468	7,843
短期借入金	505	500
1年内返済予定の長期借入金	530	530
未払法人税等	129	323
賞与引当金	511	241
役員賞与引当金	19	—
その他	1,927	2,142
流動負債合計	11,091	11,581
固定負債		
長期借入金	1,837	1,440
繰延税金負債	498	825
退職給付に係る負債	5,678	4,298
固定資産解体費用引当金	—	415
その他	109	81
固定負債合計	8,123	7,060
負債合計	19,215	18,642
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,103	6,103
資本剰余金	3,454	3,454
利益剰余金	6,540	9,263
自己株式	△85	△87
株主資本合計	16,013	18,733
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	897	1,340
為替換算調整勘定	849	958
その他の包括利益累計額合計	1,747	2,299
少数株主持分	2,554	2,539
純資産合計	20,314	23,572
負債純資産合計	39,529	42,214

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	22,318	27,831
売上原価	17,137	20,328
売上総利益	5,180	7,502
販売費及び一般管理費	4,815	4,870
営業利益	364	2,631
営業外収益		
受取利息	54	62
受取配当金	62	67
為替差益	148	399
持分法による投資利益	23	19
その他	59	56
営業外収益合計	348	607
営業外費用		
支払利息	21	25
コミットメントフィー	17	18
その他	74	48
営業外費用合計	113	92
経常利益	599	3,146
特別利益		
固定資産売却益	0	0
受取保険金	300	—
特別利益合計	300	0
特別損失		
固定資産売却損	0	—
減損損失	—	228
固定資産解体費用引当金繰入額	—	415
固定資産除却損	2	35
製品補償費	40	—
特別損失合計	43	679
税金等調整前四半期純利益	856	2,466
法人税、住民税及び事業税	336	493
法人税等調整額	53	118
法人税等合計	390	611
少数株主損益調整前四半期純利益	466	1,855
少数株主利益	178	169
四半期純利益	288	1,685

（四半期連結包括利益計算書）

（第3四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	466	1,855
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	384	440
為替換算調整勘定	986	162
持分法適用会社に対する持分相当額	2	2
その他の包括利益合計	1,373	605
四半期包括利益	1,839	2,460
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,332	2,237
少数株主に係る四半期包括利益	506	222

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。